

# 大阪商工信用金庫

常務理事 山本 高久

「民都・大阪」フィランソロピー会議

2018年12月11日



- 1 「協働と信用金庫の源流」
- 2 ・信用金庫とは  
・協同組織と株式会社の金融機関の相違
- 3 ・信用金庫の沿革  
・協同組合運動  
ロバート・オウエンの「理想工場」  
「フレンドリー・ソサエティー」(友愛組合)

- 4 明治維新以降の日本の協同組合運動
  - 産業組合法の制定(明治33年)
  - 二宮尊徳による報徳社運動
  - 大原幽学による先祖株組合(農業協同組合)
  
- 5 信用金庫設立の経緯
  - ・大正12年9月の関東大震災
  - ・昭和2年3月金融大恐慌
  
- 6 銀行と金庫
  - ・「金」は「銀」より上
  - ・3つのビジョン
    - ①中小企業の健全な発展
    - ②豊かな国民生活の実現
    - ③地域社会繁栄への奉仕

## CSRの取組み



# 当金庫の経営理念

大阪商工信用金庫は、きめ細かい金融サービスの提供により、お客さまの信頼に応えるとともに、公正で健全な業務運営を通じて地域社会の発展に貢献いたします。

## 共同体組織

地域の共同出資による  
地域の為の信用金庫

- 第一に、信用と社会的責任を重んじ、健全な経営を行う。
- 第二に、お客さま本位の経営を行う。
- 第三に、積極性、先進性、合理性を重視し、進取の経営を行う。
- 第四に、人間尊重の精神に則り自由闊達な庫風を創る。
- 第五に、高い見識と専門性を備えた清廉な人材を育成する。

5

# CSR推進室の設置

片桐会長の強い思いにより  
平成18年CSR推進室を設置

「健全な世の中でないと、健全なビジネスは生まれない。  
健全なビジネスは、健全な職員と健全な活動によるものである。」

「CSRは経営そのものであり、  
CSRは健全な職員を育てる教育である」

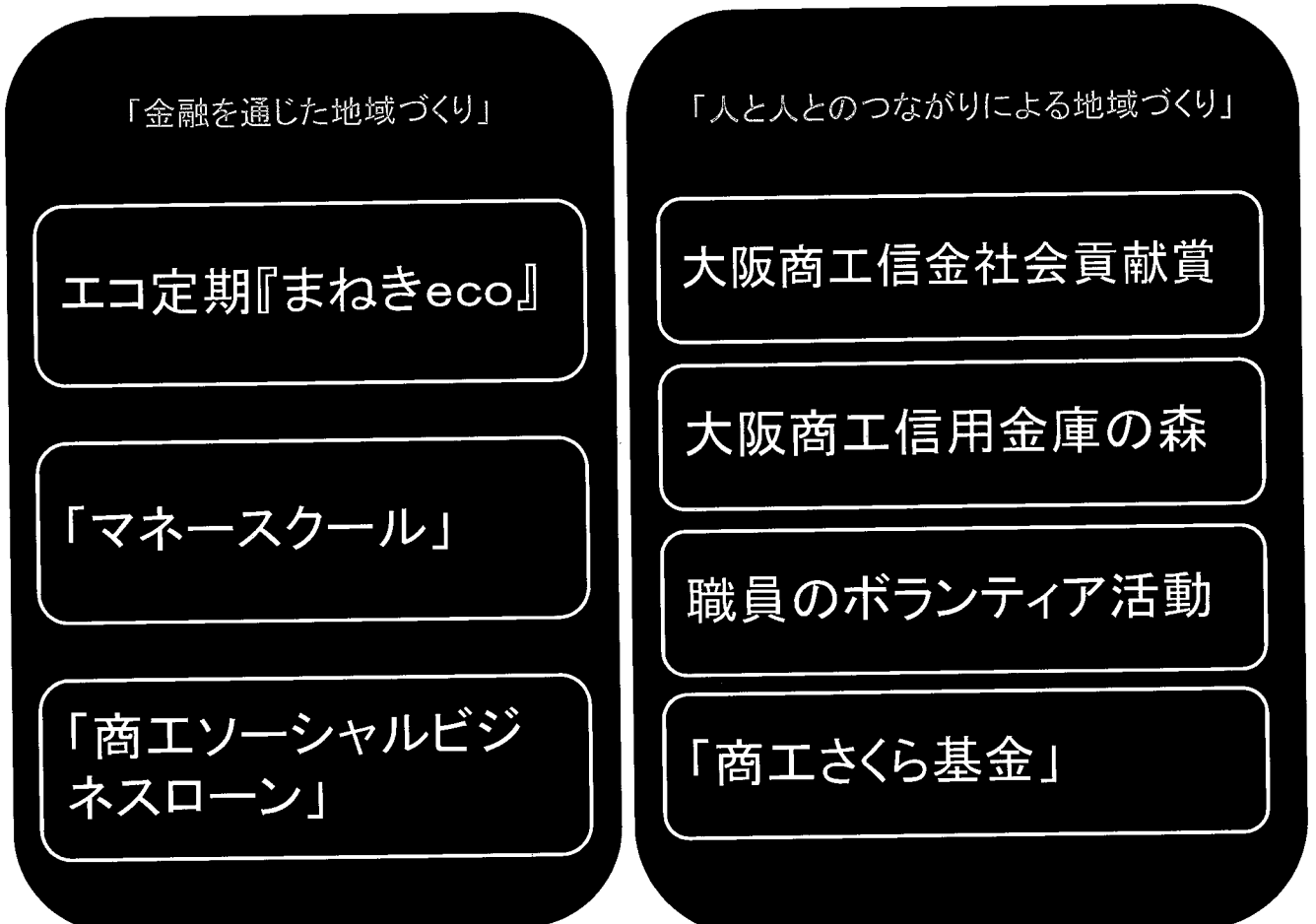
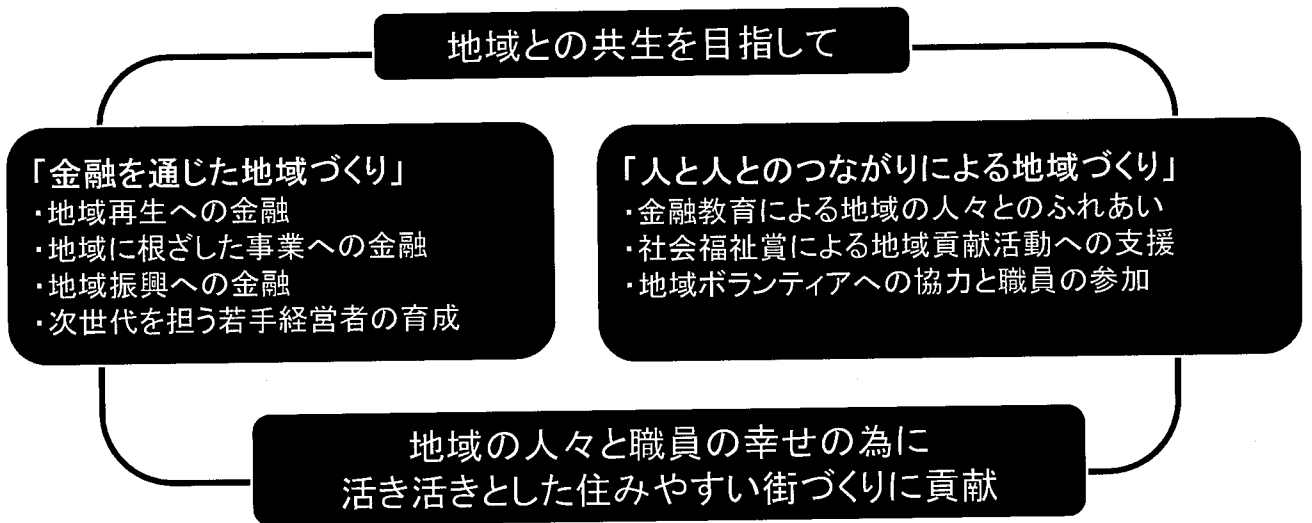
## 活動を伴う活動

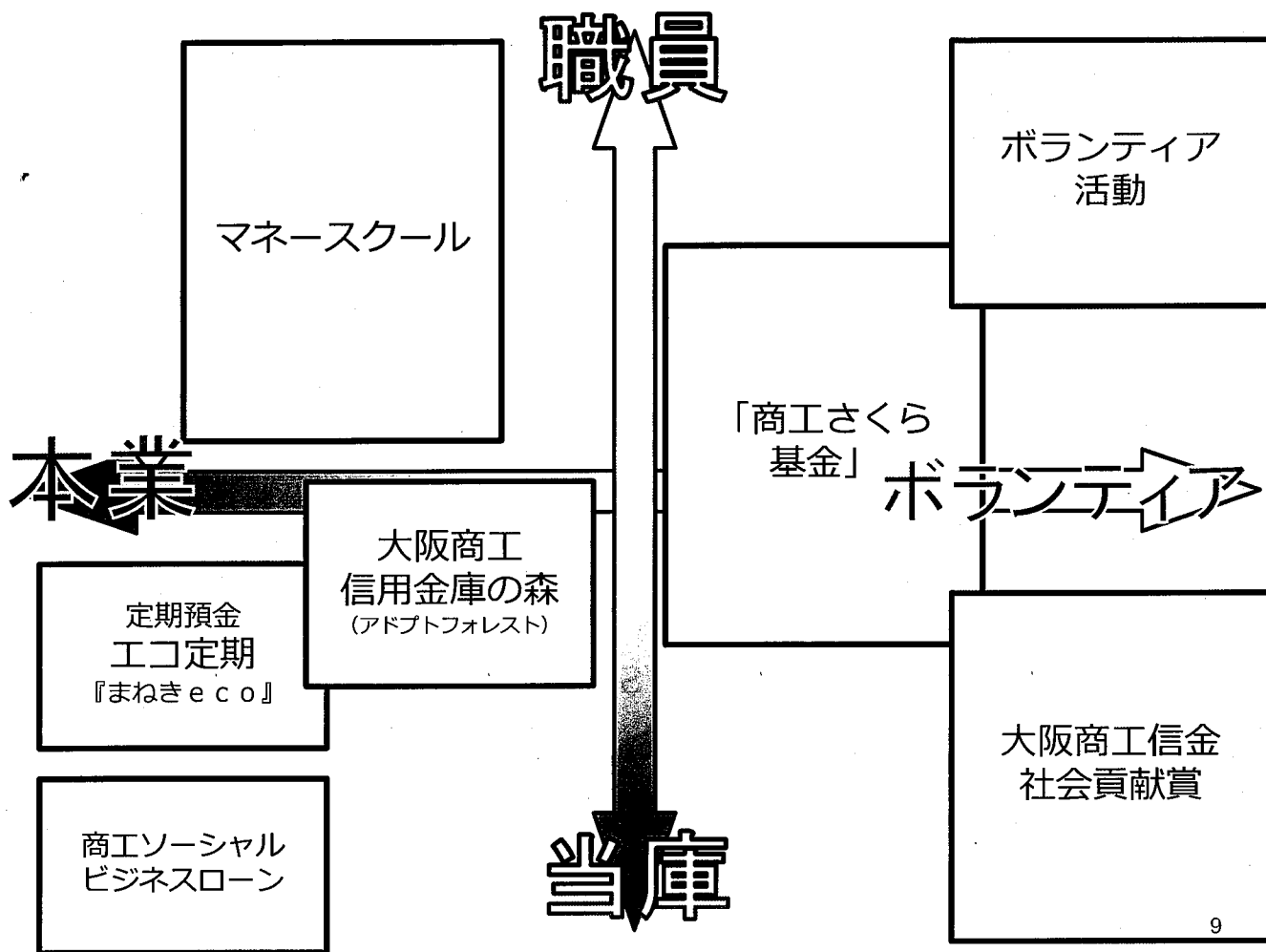
全職員の日常業務の中に  
CSRがある

6

# CSR理念

大阪商工信用金庫は88年に亘り、非営利協働組織金融機関として地域の人々との共生を目指し活動しています。  
金融を通じた地域づくり、人と人とのつながりを通じた地域づくりを通して、生き活きとした住みやすい街づくりと地域の人々の幸せのために貢献します。





# CSR推進委員会

## 委員の構成

営業店（現在18カ店）より1名  
本部より3名  
入庫2年目～10年目の若手職員を任命。

- ・ 純粹かつ柔軟に物事を考えられる人
- ・ 行動力、エネルギーを秘めた人
- ・ 現場に活力をもたらす人
- ・ 将来の当金庫を担う人

## チーム

- ①エコ定期チーム
- ②アドプトフォレスト
- ③金融教育
- ④家族参観日

## 委員会の役割

2カ月に1度委員会を開催し、CSR活動における企画・立案を行います。

企画事業の運営および各営業店・本部での推進を担います。

委員が中心となり積極的に活動することで当金庫のCSR活動を盛り上げています！

「金融を通じた地域づくり」

エコ定期『まねきeco』

「マネースクール」

「商エソーシャルビジネスローン」

「人と人とのつながりによる地域づくり」

大阪商工信金社会貢献賞

大阪商工信用金庫の森

職員のボランティア活動

「商エさくら基金」

# エコ定期『まねき eco』

当金庫とお客様が一体となり、地域や社会に良き循環を生み出すことを目的に

定期預金でみどりをまねこう  
エコ定期『まねき eco』  
を販売しています。

## 【特徴1】

お客様の受取利息（税引き後）の10%を  
ご寄付いただき、大阪府が推進する生駒山に  
15年間で1万本の樹木を植樹する  
生駒山系「花屏風」構想に役立てます。

H21年より

預金総額 約62億円  
顧客数 約1500件  
寄付額累計 約950万円

Shoko 定期預金で緑をまねこう 個人限定

**エコまねき eco**

お預け入れ期間1年  
年0.30%  
(税引後0.239%)

平成30年 4月2日(日)  
平成31年 3月29日(金)

社会貢献活動と一緒に参加しませんか。  
お利息の10%を大阪府の事業である生駒山系「花屏風」構想へ寄付いただきます。

この寄付により  
①大阪府アットフォレスト制度を利用して、大阪府柏原市にある「大阪商工信用金庫の森」にヤマザクラなど135本を寄附する第一歩が実現しました。  
②生駒山系で河川清掃活動など、のびのびに活動し、生駒山系花屏風構想を推進するとともに、良好な自然環境を育み、市民の憩いの場として活用される予定です。

平成21年度からの寄付額累計 約800万円

エコグッズをおひとつプレゼント! ※お預け入れ期間が1年以上の場合のみ

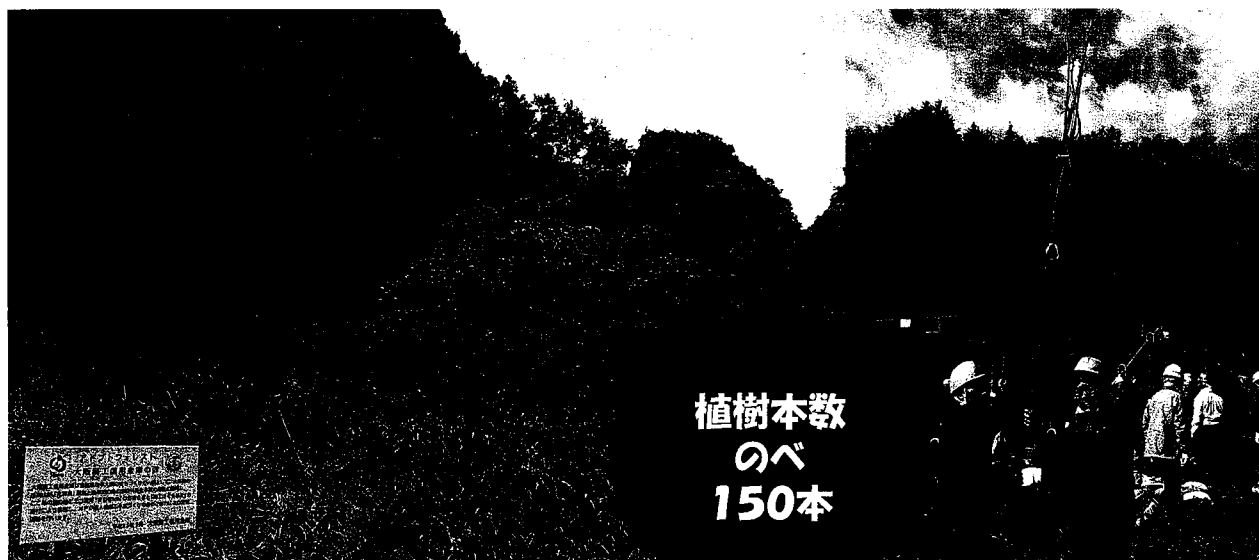
エコグッズは賞状がいのある方が多く抽選で手付られています。

# エコ定期『まねき eco』

お客様からの寄付は次の活動に活用されています。

## ①「大阪商工信用金庫の森」へ植樹

柏原市亀の瀬の「大阪商工信用金庫の森」に、これまでにヤマザクラなど約150本を植樹し、里山景観の復元に貢献しています。



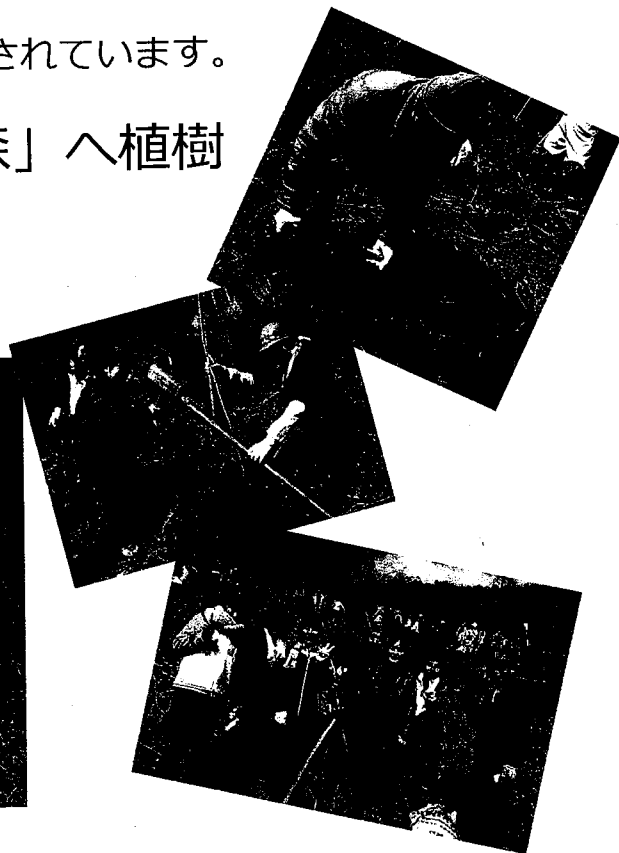
植樹本数  
のべ  
150本

# エコ定期『まねきeco』

お客様からの寄付は次の活動に活用されています。

## ①「大阪商工信用金庫の森」へ植樹

### 植樹体験ツアー



# エコ定期『まねきeco』

お客様からの寄付は次の活動に活用されています。

## ②生駒山系花屏風活動支援事業

府民参加で行われる植樹などの森づくり活動に助成しています。

H22年度	8団体	(植樹本数	約260本)
H23年度	6団体	(植樹本数	約180本)
H24年度	7団体	(植樹本数	約93本)
H25年度	6団体	(植樹本数	約121本)
H26年度	5団体	(植樹本数	約125本)
H27年度	7団体	(植樹本数	約135本)
H28年度	6団体	(植樹本数	約205本)
H29年度	7団体	(植樹本数	約185本)

植樹本数  
のべ  
1,325本





# エコ定期『まねきeco』

## 【特徴2】

エコ定期をご契約いただいたお客様には粗品として“エコグッズ”をプレゼントしています。

“エコグッズ”には、障がいのある方が働く施設で手作りされた商品も採用しています。



アクリルたわし



ポケットティッシュ  
ケース



通帳ケース

エコグッズは障がいのある方が働く施設で手作りされています

## 【特徴3】

『まねきeco』の商品名とシンボルマークは障がいのあるアーティストによる描き下ろしデザインです。



障がいのある方との協働を通して、  
障がいのある方々の自立と社会参加を応援しています。

「金融を通じた地域づくり」

エコ定期『まねきeco』

「マネースクール」

「商エソーシャルビジネスローン」

「人と人とのつながりによる地域づくり」

大阪商工信金社会貢献賞

大阪商工信用金庫の森

職員のボランティア活動

「商工さくら基金」

# 「マネースクール」

大阪市立西船場小学校と大阪市立福島小学校の4年生をお迎えし、「マネースクール」を開催しました。

お金の役割や金融機関の仕事を楽しく学んでいただき、金融機関で働く人を通して、“働くこと”への理解を深めていただくプログラムです。



# 「マネースクール」

この「マネースクール」は、毎年職員からボランティアを募り、企画検討会やリハーサルを重ね準備を進めます。当日も職員が講師となり、工夫を凝らして子どもたちに伝えます。



「金融を通じた地域づくり」

エコ定期『まねきeco』

「マネースクール」

「商工ソーシャルビジネスローン」

「人と人とのつながりによる地域づくり」

大阪商工信金社会貢献賞

大阪商工信用金庫の森

職員のボランティア活動

「商工さくら基金」

## 大阪商工信金社会貢献賞

心豊かな住みやすい社会や地域を実現するために地道に努力されておられる方々や、社会的課題・地域的課題の解決のために公益性と事業性を両立させた継続的な活動（事業）を顕彰することにより、地域の中で社会貢献活動に対する関心と共感の輪が広がることを期待し、表彰するとともに助成金を授与しています。

地域貢献の部      ソーシャルビジネスの部

第十一回 大阪商工信金社会貢献賞



一回 大阪商工信金社

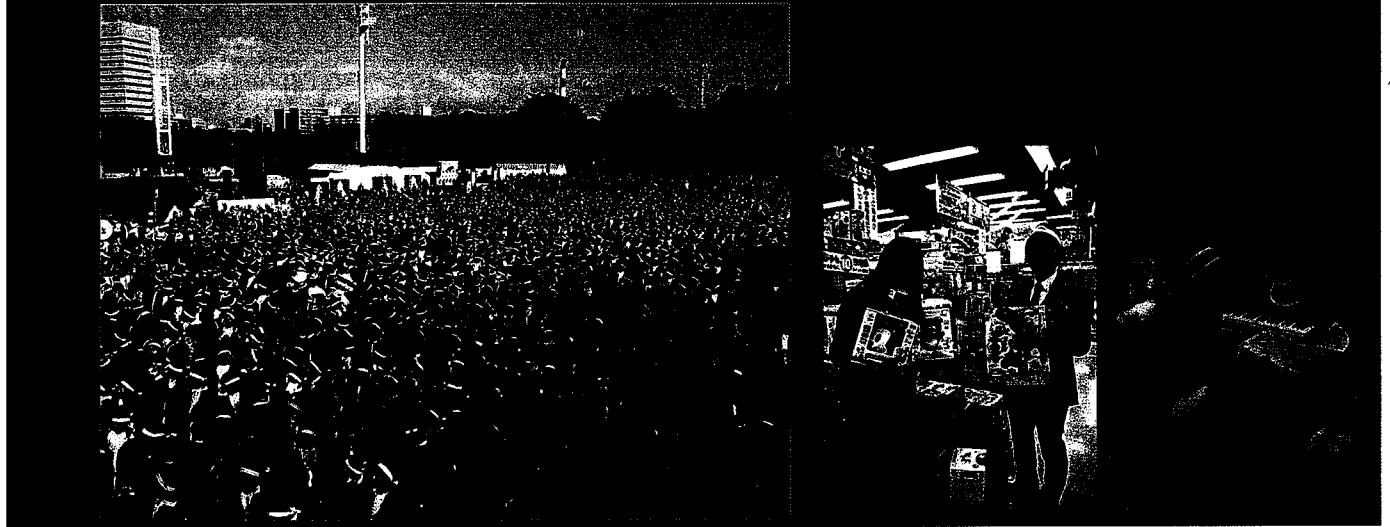


# 大阪商工信金社会貢献賞

受賞団体の紹介

一般社団法人OSAKAあかるクラブ  
Osaka Great Santa Run事務局

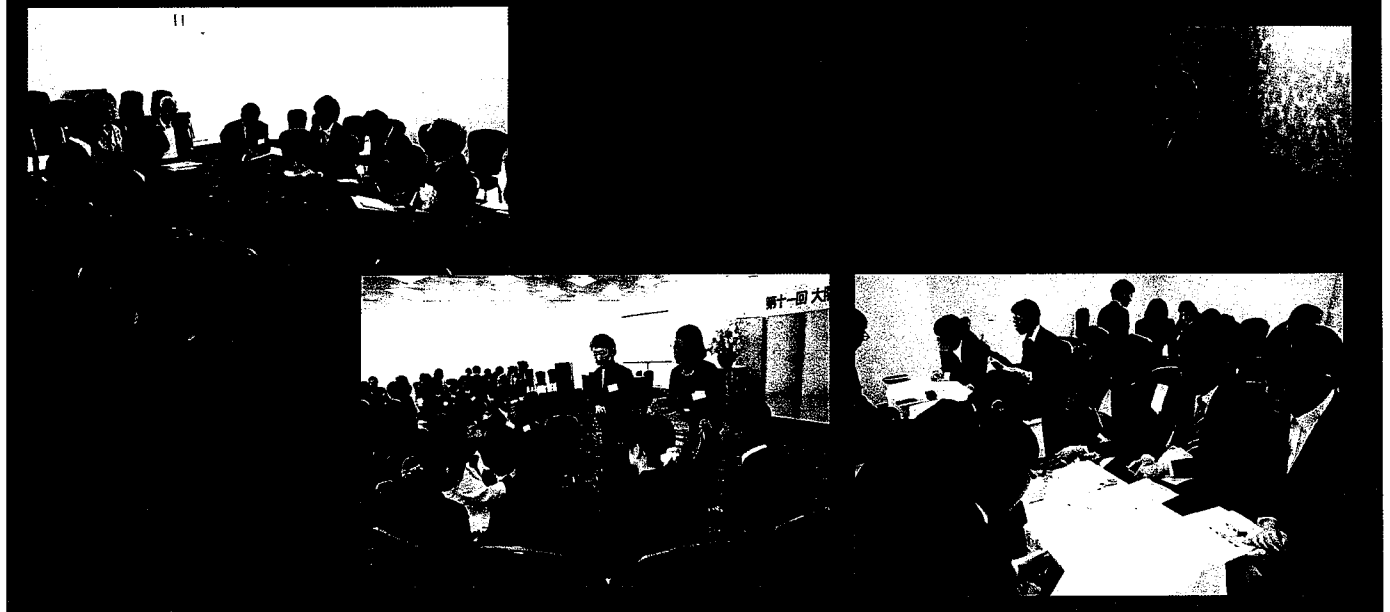
サンタクロースの格好で大阪城公園をランニングするチャリティーイベント「Osaka Great Santa Run」。その参加費の一部で、クリスマスに病院で過ごす子どもたちにクリスマスプレゼントを届ける活動です。



# 大阪商工信金社会貢献賞

表彰式後には、受賞団体の活動をより理解するために、受賞団体の皆さんとCSR推進委員とで懇談会を実施しています。

新入職員のみなさんにも研修の一環として表彰式に参加いただき、受賞式後にはグループワークを実施しています。



「金融を選じた地域づくり」

エコ定期『まねきeco』

「マネースクール」

「商工ソーシャルビジネスローン」

「人と人とのつながりによる地域づくり」

大阪商工信金社会貢献賞

大阪商工信用金庫の森

職員のボランティア活動

「商工さくら基金」

## M-1ボランティア

平成29年度のボランティア活動として、大阪市役所前から  
グランフロントの前まで清掃活動を行いました。

職員とご家族  
38名参加



「金融を通じた地域づくり」

エコ定期『まねきeco』

「マネースクール」

「商工ソーシャルビジネスローン」

「人と人とのつながりによる地域づくり」

大阪商工信金社会貢献賞

大阪商工信用金庫の森

職員のボランティア活動

「商工さくら基金」

## 「商工さくら基金」

役職員、OB・OGによる任意の募金活動で、現在全職員の約8割にあたる356名が参加しています。役職員は毎月の給与と賞与から1口100円任意の口数を、OB・OGからは年会費を積み立て、下記の取組みを通して社会貢献活動に役立てています。

- エコ定期『まねきeco』のお客様と併せて生駒山系「花屏風」構想へ寄付
- ボランティア活動支援
- 「信用金庫の日」“緑の苗”プレゼント

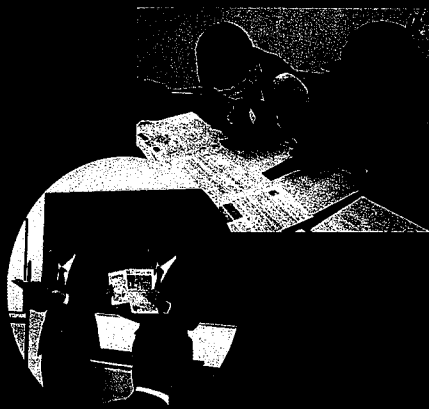
「信用金庫の日」は、社会貢献活動を知り、応援するきっかけづくりとして、毎年10月10日（土）に「緑の苗」をプレゼントしています。この日、全国の信用金庫で働く方が働いている場所から、社会貢献活動の推進に貢献しています。



# 「商工さくら基金」

## ● 「さくら賞」

「さくら賞」は、経済産業省が主催する「大衆的・全国的に高い評価を得るもの」の表彰。申請は、職員の労務管理、顧客満足向上、安全衛生、環境対策、社会貢献など、さまざまな分野を対象とする。毎年、優れた企業や団体を表彰している。



## 第9回「さくら賞」受賞（H30年度）

### ◆ NPO法人弱視の子どもたちに絵本を

全盲より遙かに多い弱視の子どもたちを対象にそれぞれの見え方にあった絵本や本の作成を行い、弱視の子どもたちが本を楽しめる機会を提供する。

### ◆ 2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

2018年度「さくら賞」受賞団体

# 「商工さくら基金」

## ● 「さくら賞」受賞団体とのコラボ企画

「さくら賞」受賞団体とのコラボ企画。弱視の子どもたちを対象とした絵本の作成や本の提供など、さまざまな取り組みが行われている。



# 「商工さくら基金」

## ●「さくら基金スマイルサポート」

東成支店  
「八阪神社  
秋祭り」



平野支店

「ひらの子育て  
フェスタ」



本店営業部  
「たんぽぽの会」



吉田支店  
「グランドゴルフ  
大会」



# 「商工さくら基金」

チャリティーイベント開催！！

## 「チャリティーフェス つながる2013」

平成25年10月26日(土)

@湊町リバープレイス

収益は全額、  
大阪府内の  
児童養護施設と  
乳児院へ寄付  
しました。

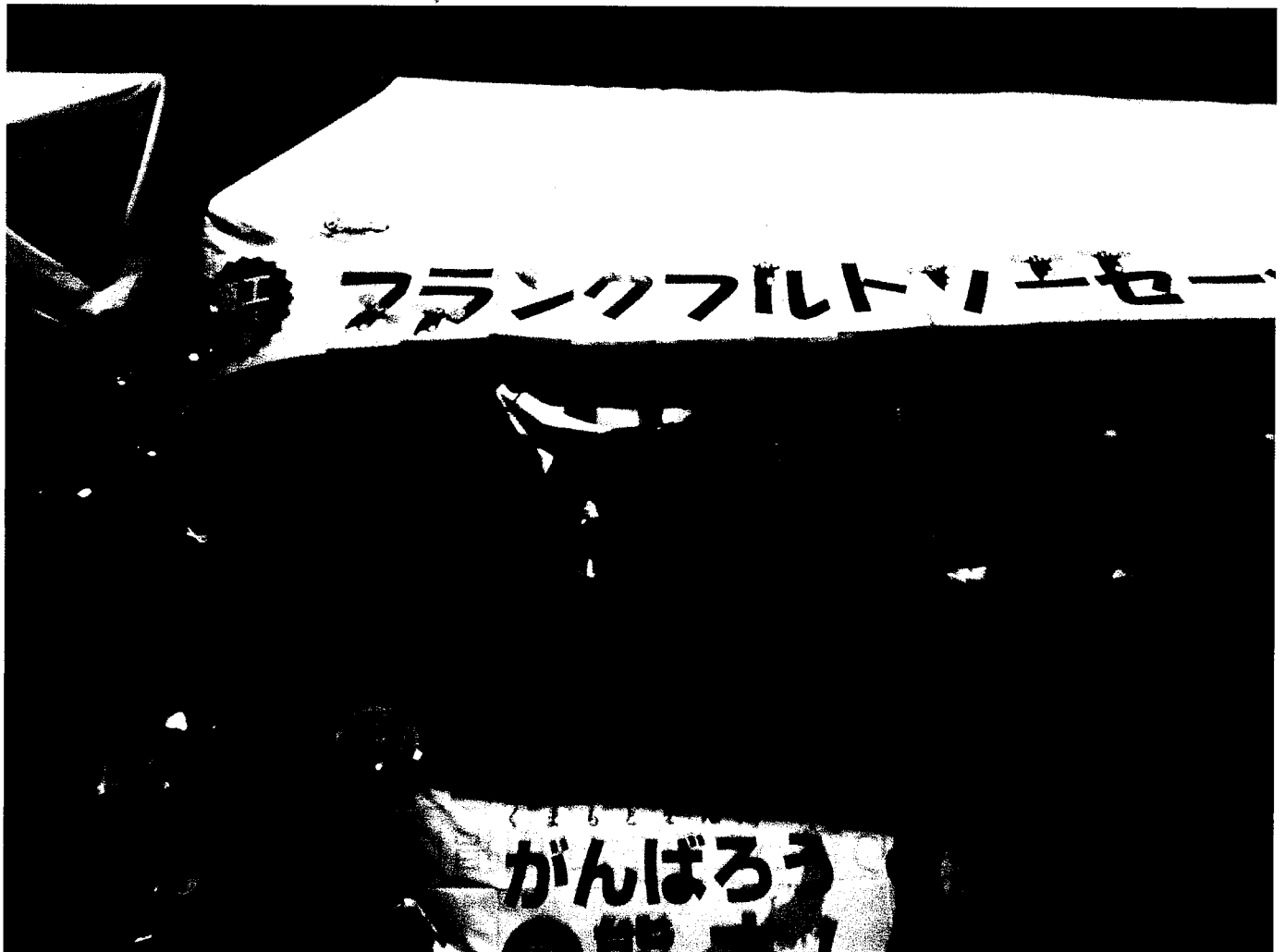


# 「商工さくら基金」



# 「チャリティーフェス ひろがる 2017」

平成29年5月20日(土) @西梅田スクエア





## CSRマーク

近江商人の「三方よし」

売り手よし、  
買い手よし、  
世間よし



当金庫のCSRは、いきいきとした住みやすい街づくりの実現の為、地域のみなさま、職員のみなさまと手を取り合った活動を目指します。

# 最後に...

「企業の目指す方針に社員の理解と共感が得られなければ、組織が掲げた目標を達成することなど出来るはずがなく、経営者と職員が会社について、働くことについて価値観を共有することが“良い会社”にとって何より肝要である。」  
(片桐会長)

職員が当金庫のCSRについて理解し、全職員一丸となったCSRを通して地域や社会に良き循環を作り出すことを目指しています。